

1 急性中耳炎

- 発熱している患者さんでは、鼓膜は必ず見て中耳炎を確認します。うちでは、耳の痛みを訴えていたら確認しています。
- 3歳未満の60%は一度は経験し、24%は3回以上罹患。発症のピークは2歳で、特に生後6～12ヶ月に多い。
- 急性中耳炎の前駆症状の95%がウイルス性上気道である。
- 肺炎球菌ワクチンが普及した現代でも急性中耳炎の35～40%が原因菌となっている。



2 滲出性中耳炎

空気圧耳鏡検査で、鼓膜の膨隆の徴候はないが、中耳腔液貯留の証拠がある場合に診断される。急性中耳炎や上気道感染などに後発する合併症として生ずることがある。(炎症により排管がつまり、汚染された液体が貯留するため、痛くもかゆくもないが、耳が聞こえない、聞きづらい状況を生じる)

- ➡ 滲出性中耳炎は長期的な治療を行う必要性が高まりやすい。不適切な抗菌薬投与がダラダラと続けられるケースもある。ほとんどの小児では、滲出性中耳炎は数ヶ月以内に何もしなくても治る。3ヶ月以上持続し、伝音性難聴(20dB以上)がある場合は鼓膜切開チューブの挿入、アデノイド切除術による介入が考慮される。

コ멘ツ

カゼをひいたら小児科に行くか？耳鼻科に行くか？という話があります。鼻水が多くて、鼻をすすりすぎて中耳炎になったとか、いつも鼻に関する症状が多い、となると耳鼻科受診が優先されるのでしょうか。患者さんの希望で結構です。先に書いたように、カゼをきっかけに中耳炎になる、あるいは滲出性中耳炎になって耳の聞こえが悪くなったみたいだ、となると長期通院もあり得ます。ただ、発熱する、咳が止まらないとなれば、小児科を受診される方が多いでしょう。小児科の先生の大半は耳鏡をお持ちです。ですから「耳も診てください」と言えば、サッと鼓膜を診てくれます。軽症の中耳炎であれば、内服薬のみでも対応可能です。



そろそろ暑さ対策を

1 夏バテ(予防も)

- ④1 補中益気湯
食欲不振、倦怠感に有効です。



2 熱中症の頭痛、吐き気

- ①7 五苓散
朝登校時に1包、下校時に1包飲みます。顔は真赤になりますが頭痛や吐き気がなく帰って来れます。部活、クラブ活動中にも使えます。



3 補中益気湯ではダルい人には

- ①36 清暑益気湯
暑い環境下で働く大人の方、野球、サッカー、剣道、バスケットなどの倦怠感、夏バテに有効です。



4 顔面のほてり、ノドの渇きに

- ③4 白虎加人参湯
暑い環境下でも動けます。



実際の症例



47歳男性、屋外での仕事が多い。
①36 1回1包、1日3回で継続して内服中
頭痛時 ①7 1包頓服
顔面のほてり ③4 1包頓服
これで元気に動けます。



お知らせ

岐阜市の
漢方外来

6月 14日(土),
21日(土)

時間: 14:00～17:30
場所: 中島小児科(岐阜市健康東町2-1)
※すべて「院外処方」です。

休診のお知らせ

6月 4日(水), 7日(土)(学会), 25日(水)